

# 令和2年第1回臨時会（7月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

令和2年 7月21日  
観光文化スポーツ部

## 【補正予算関連】

観光戦略課	あきたびじょんブランド化推進事業について -----	1
	観光施設魅力向上事業について -----	2
観光振興課	新しい旅行スタイルに対応したFIT誘客プロモーション 事業について -----	3
	世界遺産等を活用した体験・滞在型旅行受入強化事業 について -----	4
	観光による消費拡大緊急対策事業について -----	5
秋田うまいもの販売課	「あきたの美味食」販売強化事業について -----	7
交通政策課	県内空港利用促進緊急対策事業について -----	9
	乗合バス事業維持対策事業について -----	10
	レンタカー事業者緊急支援事業について -----	11
文化振興課	県有文化施設等安全安心確保事業について -----	12



# あきたびじょんブランド化推進事業

観光戦略課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、地方への関心が高まっている中、豊かな自然環境や多様な文化など、アフターコロナの時代に選択されうる要素が豊富な本県の魅力を、あきた音楽大使の高橋優さんの力を借りながら全国に発信することで、秋田ファンの拡大及び本県への誘客促進を図る。

## 2 概要

高橋優さんが実際に県内を巡り、地元の方へのインタビューを交えて秋田の魅力や地域に息づくストーリーを紹介するガイドブックを制作・配布するとともに、取材の様子を収めた写真のパネル展を開催する。

### <ガイドブック>

- ・内 容：食、文化、観光地など秋田の魅力を高橋優本人による取材で紹介
- ・発行部数：6万部（B5サイズ、約50ページ）
- ・配布方法：高橋優ファンクラブ会員への発送、全国CDショップ、県外事務所、アンテナショップ、県内取材場所等への設置

### <パネル展>

- ・内 容：ガイドブック取材時に撮影した写真をパネルで展示
- ・開催場所：県内取材場所周辺、東北管内等 計10か所

## 3 予算額

16,000千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

(委託料)

# 観光施設魅力向上事業について

観光戦略課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、県有観光施設において利用者の安全・安心を確保するため、必要な環境整備を行う。

## 2 概要

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、必要な機器の購入及び修繕を行う。

- ・対象施設：秋田ふるさと村、男鹿水族館、田沢湖スキー場
- ・事業内容：感染症対策機器等の購入（サーモグラフィ、空気清浄機、非接触体温計等）  
窓及び扉の改修 等

## 3 予算額

6, 697千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

内 訳	〔	・ 需用費	3, 277千円	〕
		・ 備品購入費	3, 420千円	

# 新しい旅行スタイルに対応したFIT誘客プロモーション事業について【新規】

観光振興課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の収束後の訪日旅行再開を見据え、少人数・滞在型観光や自然・癒やしをテーマにした旅行など、三密を避けた新たなスタイルに対応した本県ならではの観光コンテンツや、旅行先としての安全性を発信するとともに、県内事業者の受入態勢整備を促進する。

※情報発信のための準備及び受入態勢整備促進に関連した内容は実施しつつ、海外への情報発信時期については、入国制限緩和の状況等を踏まえ判断

## 2 概要

### (1) 在日外国人インフルエンサーを活用した情報発信等 15,401千円

三密とならない新たな旅行先等をPRするため、現地に影響力のあるインフルエンサー及び訪日旅行を取扱うランドオペレーター(※)によるファムツアーを実施し、SNS等を通じた情報発信とともに、新たな旅行スタイルを踏まえた宿泊施設等への助言を行う。

招請人数：インフルエンサー・ランドオペレーター 各5人程度

(※)旅行会社の依頼を受け、行程の提案やホテル等の手配・予約を行う会社。

### (2) 県公式サイト等による情報発信 21,175千円

多言語サイト「STAY AKITA」に、体験動画を組み込んだ新たなモデルコースを掲載するとともに、サイトへの誘導広告を配信する。

### (3) 体験予約サイトと連携した情報発信 7,623千円

県内事業者の体験型コンテンツについて、海外の体験予約サイトへの登録を促進するセミナーを開催するとともに、同サイトにモデルコース等を掲載した特集ページを設置し情報発信を行う。

## 3 予算額 44,199千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

内 訳	(	・旅 費	236千円	)
		・需用費	100千円	
		・委託料	43,863千円	

**世界遺産等を活用した体験・滞在型旅行受入強化事業について【新規】**  
**(東北観光復興対策交付金)**

観光振興課

**1 目的**

訪日旅行の再開を見据え、世界遺産やユネスコ無形文化遺産をはじめとする豊富な歴史・文化・自然資源を活用した周遊ルートを開発するとともに、県内各地で培われてきた地域資源を活用した体験メニューの整備を支援することにより、海外からの教育旅行をはじめとする体験・滞在型旅行の受入態勢強化を図る。

**2 概要**

**(1) 周遊ルートの開発** **1, 270千円**

世界遺産やユネスコ無形文化遺産、伝統行事、食文化等の地域資源を組み合わせ、訪日リピーターの興味や関心を引きつける周遊ルートを開発する。

ルート数：10本程度

**(2) 体験メニューの整備** **2, 888千円**

周遊ルート上において、伝統行事への参加や食文化体験など、地域資源を活用した体験メニューの整備を支援する。

**(3) 多言語セールスシートの作成** **1, 617千円**

開発した周遊ルートや体験メニューを海外の旅行会社等へPRするための多言語セールスシートを作成する。

対象市場：台湾、中国・香港、タイ、英語圏

**3 予算額** **5, 775千円**  
(委託料)

## 観光による消費拡大緊急対策事業について

観光振興課

### 1 目的

国の「Go Toトラベル事業」と連携し、県産品を活かした本県独自のキャンペーンを展開するほか、観光情報サイトを再構築することで、情報発信の強化を図り、誘客を促進する。

### 2 概要

#### (1) 県産品を活用した誘客促進事業【新規】 211,868千円

OTAサイトを利用して秋田県内に宿泊した方を対象に、オンラインショップで県産品と引換可能なクーポンを配布するとともに、本県への次なる旅行の提案を行い、再訪を促進する。

#### <主な内容>

- ・クーポン配布対象
  - ①宿泊と往復乗車券等がセットになっている場合  
手配代金6万円以上：県産品1万円相当分（1万件）
  - ②宿泊のみの場合  
手配代金2万円以上：県産品6千円相当分（1.5万件）
- ・対象期間：令和2年9月～令和3年1月
- ・委託先：企画提案コンペによる

#### <主なスケジュール（予定）>

- 7月下旬～ 企画提案募集開始
- 8月上旬～中旬 審査会及び契約締結
- 9月中旬～ キャンペーン開始

※事業実施のタイミング及び対象エリアは新型コロナウイルス感染症の状況等を見極めて判断

#### 【参考】

OTA (Online Travel Agent) : インターネット上で取引を行う旅行会社のこと

(2) アフターコロナに向けた観光情報サイト再構築事業【新規】

43,649千円

アフターコロナにおける新たな旅行形態のニーズを見据え、観光情報サイトの再構築を図る。

<主な内容>

- ・実施期間：令和2年8月～令和3年3月
- ・実施内容：個人型旅行者に対応したOTAサイト等との連携  
AIを活用した観光案内及びサイト分析機能の導入  
スマートフォンで閲覧しやすいページレイアウトの設定  
印象的な写真や動画を多用したビジュアル重視のサイト構成  
デジタルプロモーション・マーケティングの実施
- ・委託先：企画提案コンペによる

3 予算額

255,517千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

(1) 県産品を活用した誘客促進事業

211,868千円

内 訳	・旅費	38千円
	・需用費	80千円
	・役務費	80千円
	・委託料(クーポン原資含む)	211,670千円

委託料の内訳

・クーポン原資	190,000千円
・キャンペーン経費等	19,700千円
・消費税及び地方消費税	1,970千円

(2) アフターコロナに向けた観光情報サイト再構築事業

43,649千円

内 訳	・旅費	94千円
	・需用費	80千円
	・役務費	80千円
	・委託料	43,395千円

## 「あきたの美味食」販売強化事業について【新規】

秋田うまいもの販売課

### 1 目的

売上げが減少している県産食品の販売拡大と本県への観光誘客を促進するため、県外において販促イベントを展開するとともに、インターネットを活用した販売強化等の取組を支援する。

### 2 概要

- (1) 県外販売強化事業 46,302千円
- ① 主要JR駅でのあきたフェア開催 10,601千円  
JR東日本グループと連携して仙台駅等で物産と観光のイベントを開催する。  
・開催場所：JR仙台駅、浦和駅、大宮駅  
・実施期間：令和2年9月～12月（各駅3日間）  
※事業実施のタイミング及び開催場所は新型コロナウイルス感染症の状況等を見極めて判断
- ② 「あきたうまいもの割引券」の発行 33,721千円  
「あきた美彩館」と「秋田ふるさと館」で利用できる共通割引券を発行する。  
・実施期間：令和2年9月～令和3年1月  
・実施内容：2千円以上の商品購入者に、次回購入時に利用可能な割引券（6万枚）を発行
- ③ アンテナショップの物販・情報発信機能の強化 1,980千円  
「あきた美彩館」のウェブサイトを改修し観光情報等の発信を強化するとともに、ネット販売を促進するため冷凍保管設備を増設する。  
・委託先：(株)秋田ニューバイオフィーム
- (2) 秋田の酒でカンパイ支援事業 11,798千円
- ① 日本酒の販売促進及び情報発信への支援 10,033千円  
「日本酒の日」（10月1日）に各蔵元が協力して行うオンライン乾杯イベントや各蔵元の紹介動画の制作・配信、新たな企画商品（統一のラベル、容器）による特別販売会等の取組に助成する。  
・補助対象者：秋田県酒造協同組合  
・補助率：4/5  
・限度額：10,000千円

② 地ビールの需要回復に向けた支援 1,765千円

地ビール製造業者が共同で行う、秋田の地ビールを紹介する総合ウェブサイトの立ち上げと、ウェブサイトを活用した販促キャンペーンの展開等の取組に助成する。

- ・補助対象者：秋田県麦酒醸造技術研究会
- ・補助率：4/5
- ・限度額：1,600千円

(3) 香り華やか秋田みそ・醤油販売拡大支援事業 2,000千円

デジタルパンフレットの制作など、業界団体が行うネットでの情報発信と販売強化に向けた取組に助成する。

- ・補助対象者：秋田県味噌醤油工業協同組合
- ・補助率：4/5
- ・限度額：2,000千円

3 予算額 60,100千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

(1) 県外販売強化事業 46,302千円

内訳	・旅費	780千円	}
	・需用費	409千円	
	・役務費	158千円	
	・委託費	44,955千円	

(2) 秋田の酒でカンパイ支援事業 11,798千円

内訳	・需用費	33千円	}
	・委託費	165千円	
	・負担金補助及び交付金	11,600千円	

(3) 香り華やか秋田みそ・醤油販売拡大支援事業 2,000千円

内訳	・負担金補助及び交付金	2,000千円	}
----	-------------	---------	---

## 県内空港利用促進緊急対策事業について【新規】

交通政策課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、航空利用が大幅に減少していることから、国の「Go To Travel事業」と連携した航空路線の利用促進策を実施し、路線の維持・拡充につなげる。

### 2 概要

秋田空港及び大館能代空港の利用促進協議会を通じて、航空会社と連携した利用促進キャンペーンを展開する。

#### (1) 取組内容

- ①個人向けパック商品に設定するオプション（二次交通、体験型アクティビティ等）の割引及び情報発信 27,155千円
- ②航空利用者へのターミナルビル内テナントで利用可能な千円クーポン券の発行（2千円以上の購入で利用可能）及び情報発信 18,975千円

#### (2) 交付額

- ・秋田空港分 32,565千円
- ・大館能代空港分 13,565千円

#### (3) 実施期間

令和2年9月～令和3年2月（予定）

※事業実施のタイミングは新型コロナウイルス感染症の状況等を見極めて判断

### 3 予算額

46,130千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）  
（負担金補助及び交付金）

## 乗合バス事業維持対策事業について【新規】

交通政策課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、住民生活や観光流動を支える乗合バス路線の運賃収入が大幅に減少していることから、乗合バス事業の継続を目的とした支援を行い、地域公共交通網の維持・確保を図る。

### 2 概要

県内のバス事業者に対し、乗合バスの車両台数に応じた支援金を交付する。

#### (1) 対象車両

県内のバス事業者が乗合バスとして運行する車両。

ただし、専ら空港リムジンバス、高速バス及びコミュニティバス（市町村が交通不便地域の解消等を目的に運行するもの）として運行する車両を除く。

#### (2) 交付額

20万円×登録車両台数（対象車両 計437台）

### 3 予算額

87,400千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）

（負担金補助及び交付金）

## レンタカー事業者緊急支援事業について【新規】

交通政策課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、レンタカー利用が大幅に減少していることから、レンタカー事業者に対して事業継続に要する経費を支援し、観光、ビジネス等で重要な役割を担う移動手段の維持・確保を図る。

### 2 概要

県内のレンタカー事業者に対し、車両台数に応じた支援金を交付する。

#### (1) 対象事業者

県内に本社があるレンタカー事業者又は県外に本社があつて県内に支店・営業所を有する中小のレンタカー事業者

#### (2) 対象車両

レンタカー事業者により本県で登録されている乗用車（2,469台）及びマイクロバス（160台）

#### (3) 交付額

乗用車	総額 27,880千円
	2万円×対象車両台数 (1事業者あたり600万円を上限)
マイクロバス	総額 7,000千円
	5万円×対象車両台数 (1事業者あたり300万円を上限)

### 3 予算額

35,740千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

内 訳	〔	・負担金補助及び交付金	34,880千円
		・委託料	860千円

## 県有文化施設等安全安心確保事業について【新規】

文化振興課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、県有文化施設等において来場者や公演関係者の安全を確保しながら公演・文化イベント等を開催できるよう、感染防止対策を講じるために必要な機器等を整備する。

### 2 概要

新型コロナウイルス感染防止対策のため、アトリオン等に設置する発熱確認の機器等を購入する。

- ・対象施設：アトリオン（音楽ホール、展示室等）、あきた文化交流発信センター
- ・事業内容：感染症対策機器等の購入  
（サーモグラフィ、空気清浄機、非接触体温計 等）

### 3 予算額

1, 758千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）

内 訳	（	・ 需用費	153千円	）
		・ 備品購入費	1,605千円	